

システム開発のノウハウ

目 的

児童生徒への防災教育の一環として、学校での防災教育への活用や、家庭での防災学習に活用ができるようにインターネットを活用した防災教育システムを整備する。

特 徴

- ・インターネットを使用することで、学校・家庭での学習に活用することができる。
- ・イラストを多用することで、低学年にも理解しやすくしている。
- ・現地散策とデータ活用の融合による高い教育効果が期待される。

開発過程

1. 防災教育推進委員会による仕様・コンテンツの検討
※コンテンツについては以下のとおり。
GPS 機能付き携帯電話、グーグルマップの活用による位置表示機能
2. 業者への作成発注
※有限会社サウンドボード（実績：「津波デジタルライブラリィ」製作）
3. プロトタイプの試用による改正点の把握
4. 防災教育推進委員会への報告・再検討
5. システムの完成

コンテンツ

- ・津波に関する説明（発生のメカニズム、仕組み）
- ・災害時の身の守り方の説明
- ・想定される津波浸水区域の説明
- ・津波デジタルライブラリーとの連携（より深い学習に活用）
- ・過去の津波災害の記録や石碑（他人事ではないという認識）
- ・デジタル防災マップの作成機能
※携帯電話で写真を撮影しメモをしてメールをすることで、デジタル防災マップを作成可能。
学校のみんなで一緒に見たり、家庭で家族と確認をすることができます。